

# 異常警報通報盤 (IJKT-3) 設置ガイド



**警告！！**  
安全のため、全ての配線が終了したあと、1次電源を接続して下さい。  
感電の危険があります。ご注意ください。



**警告！！**  
この商品は、報知・連絡用です。生命救済・犯罪防止を目的にした  
商品ではありません。ご注意ください！



**注意！**  
ドコモLTE(4G)通信ネットワークを利用したシステムとなります。  
電波状況により、通報が行えない場合がございます。ご了承下さい。



**注意！**  
電源は、AC100Vです。  
その他の電圧で使用すると故障します。ご注意ください！



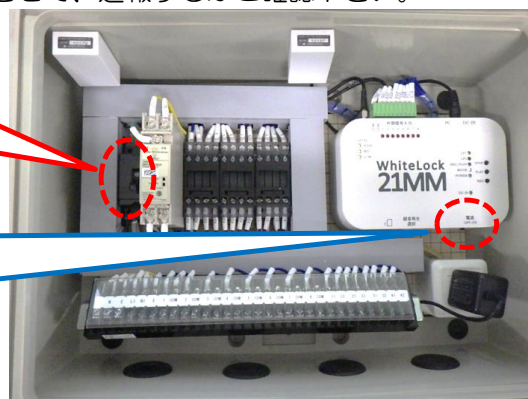
**注意！**  
センサー等からの接点は、無電圧A接点で接続下さい。  
電圧が印加されると故障の原因になります。

## 設置配線方法

- 1 異常警報通報盤を任意の場所にインシュロックやビスなどで固定します。
- 2 電源配線「L」「N」「E」が接続されていることを確認します。  
(100V用のコンセントがついている配線です。)
- 3 センサーや計測器からの配線を「1」「COM」に接続します。  
無電圧A接点(通常時開路、動作時閉路)で配線して下さい。  
2系統以上の配線は、「2」「COM」～へ配線下さい。
- 4 電源がAC100Vであることを確認し、コンセントを差込みます。
- 5 盤内左上の、ブレーカーを「ON」にして下さい。
- 6 盤内、通報装置の電源を「ON」にして下さい。
- 7 接続したセンサーなどを試験動作させて、通報するかご確認下さい。

配線を接続した後、  
ブレーカーをONにして下さい。

電源電圧がAC100Vであるこ  
とを確認して、通報装置の電  
源をONにして下さい。



# トラブルシューティング

<p>接点入力を短絡させても 通報がこない (盤内、通報装置のPOWER[緑] ランプが消えている場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 装置に電源が供給されていない。</li> <li>• 盤内部のブレーカーがONになっていない。</li> <li>• 盤内通報装置の電源スイッチがONになっていない。</li> <li>• 通報装置のACアダプタがコンセントから外れた。</li> </ul>	<p>AC100Vが供給されているかご確認下さい。</p> <p>盤内左側のブレーカーをONにして下さい。</p> <p>通報装置の電源をONにして下さい。</p> <p>盤内右下のACアダプタを差しなおして下さい。</p>
<p>接点入力を短絡させても 通報がこない (盤内、通報装置のPOWER[緑] ランプが点灯している場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• センサーからの信号が有電圧だった。 (例えば、AC100Vが通電していた。)</li> <li>• FOMAエリアから外れている。</li> <li>• 接続したセンサー等からの信号が出力されてない。</li> <li>• 接続したセンサー等からの配線が断線している。</li> <li>• 音声通報の連絡先が30分以上つながらなかった。</li> <li>• 受信器と発信器の近くに、FAXやパソコン、 トランスや溶接機などの高周波や 電波（ノイズ）を出す機器がありませんか？</li> </ul>	<p>機器が故障しています。担当営業にご相談下さい。</p> <p>FOMA圏外の場合、盤内通報装置のSTATUS[白] ランプが3秒に2回点滅し、MODE[青]ランプは 消灯します。受信可能なエリア内に移設して下さい。</p> <p>接続された機器が、正常動作するかご確認下さい。</p> <p>接続された配線に、断線箇所がないかご確認下さい。</p> <p>話中や圏外が30分経過すると、通報を完了して いなくても、その通報は終了します。</p> <p>電波を出す機器を避けて、動作する場所に 設置し直して下さい。</p>

メモ欄

機性型	K6A 08006 002
呼称	異常警報通報盤 IJKT-3
メーカー	アクティオ
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	約10W
停電保証	内蔵電池により、10分間
停電保証電源	006P DC9V 250mAh ニッケル水素充電電池
適用回線	ドコモLTE(4G)回線 (UE-Category 1)
SIMカード	標準SIMカード
信号入力点数	8点 (無電圧接点またはオープンコレクタ)
停電復電検知機能	装置内部に停電復電検出機能搭載。停電検出時間設定あり。
呼出電話番号設定	最大6ヶ所
SMSメール通報	最大6ヶ所
話し中検知機能	あり (話し中及び通信が確立しないときにリダイヤル最大30分間)
音声録音方式	圧縮無し直接録音方式
音声録音時間	12チャンネル (各チャンネル12.5秒)
保護構造	IP23程度
使用温度	-10~50℃ (結露なきこと)
寸法全幅W	400mm(※1)
寸法奥行D	160mm(※1)
寸法全高H	300mm(※1)
質量	約2kg

(※1) 突起部を除く。

## 使用上のご注意

- ・ドコモ LTE(4G)通信エリア位置に設置下さい。(周囲環境により変動します。)
- ・0℃以下、あるいは+40℃以上では停電通報用電池の機能が低下する場合があります。
- ・電池寿命は常温時での運用における目安であり保証値ではありません。  
作動状況や周辺環境により、電池の寿命が期待値よりも低下する場合があります。
- ・センサーからの信号は、無電圧で受渡し下さい。電圧を加えると本装置が故障します。
- ・気象変化などによるFOMA電波状況の変化により、誤報・失報する場合があります。

## 免責事項

※本商品は、LTE通信モジュールが組み込まれた製品で、NTTドコモの携帯電話サービス網とインターネット網を利用した通報装置です。

回線トラブル、電波障害、多発する迷惑メール、公衆通信設備への災害等により、送信が長時間遅れたり通報できなくとも、弊社では一切の責任を負いかねます。

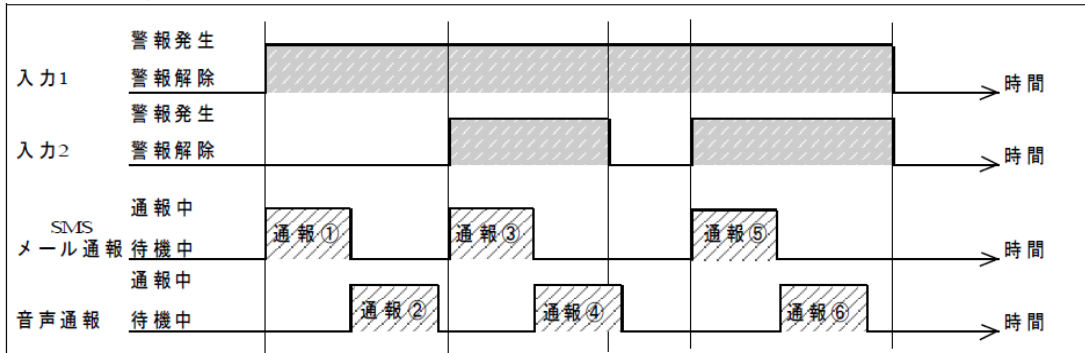
※本商品は、各種の監視、警戒、報知、起動、忌避などに使用するもので、制御異常防止器、盗難防止器、犯行・侵入防止器、火災防止器、災害防止器ではありません。万一発生した盗難事故、人身事故、火災事故、災害事故などによる事故損害については弊社では責任を負いかねます。

※本商品は、各種の監視、警戒、報知などに使用するもので、万一発生した盗難、火災、事故、災害などによる損害は、弊社では責任を負いかねます。

## 通報動作の順番と警報の種類

### 警報発生・解除（音声通報と SMS 通報を設定した場合）

入力信号が「警報発生」の状態になると通報を行います。



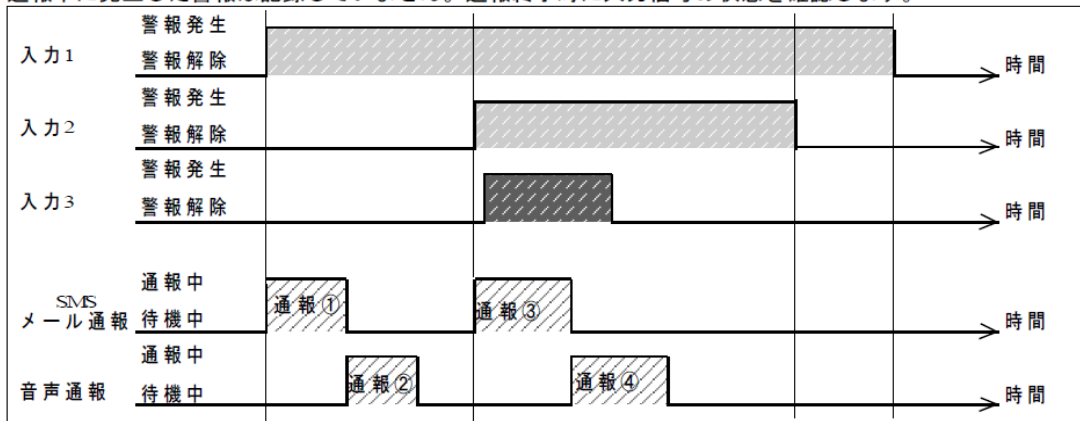
\* すべての通報先が入力 1, 2 を監視する設定の場合

1. 入力1「警報発生」…SMS メール通報する（通報①）SMS メール通報後に音声通報する（通報②）
2. 入力2「警報発生」…SMS メール通報する（通報③）SMS メール通報後に音声通報する（通報④）
3. 入力2「警報解除」…通報しない [SMS 個別解除呼出の設定を行っていない場合]
4. 入力2「警報発生」…SMS メール通報する（通報⑤）SMS メール通報後に音声通報する（通報⑥）
5. 入力1・2「警報解除」…通報しない [音声全解除呼出の設定を行っていない場合]

### 警報発生が重なった時（音声通報と SMS 通報を設定した場合）

入力信号の「警報発生」タイミングによっては、通報しない場合があります。

通報中に発生した警報は記録していません。通報終了時に入力信号の状態を確認します。



\* すべての通報先が入力 1, 2, 3 を監視する設定の場合

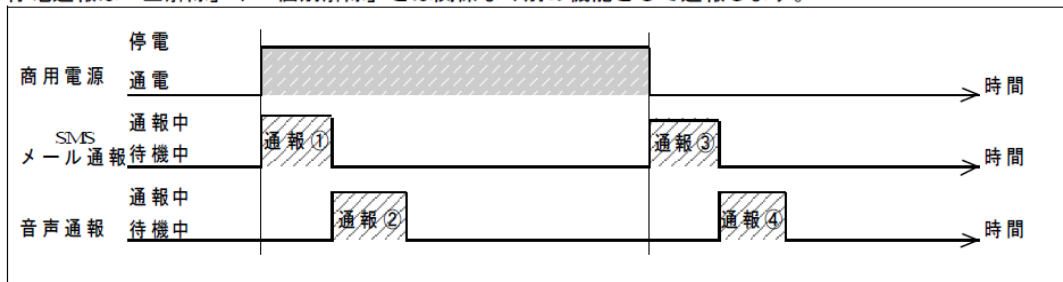
1. 入力1「警報発生」…SMS メール通報する（通報①）SMS メール通報後に音声通報する（通報②）
2. 入力2「警報発生」…SMS メール通報する（通報③）SMS メール通報後に音声通報する（通報④）
3. 入力3「警報発生」…通報しない

※入力2の通報を行っている間に入力3の警報が発生し、入力2の通報が終了する前に解除したので入力3の通報は行わない

4. 入力2「警報解除」…通報しない [個別解除呼出の設定を行っていない場合]
5. 入力1「警報解除」…通報しない [全解除呼出の設定を行っていない場合]

## 停電復電時発信

「停電復電」にチェックを入れた通報先へ、停電時と復電時に通報します。  
 停電通報は「全解除」や「個別解除」とは関係なく別の機能として通報します。



\* すべての通報先が停電・復電を監視する設定の場合

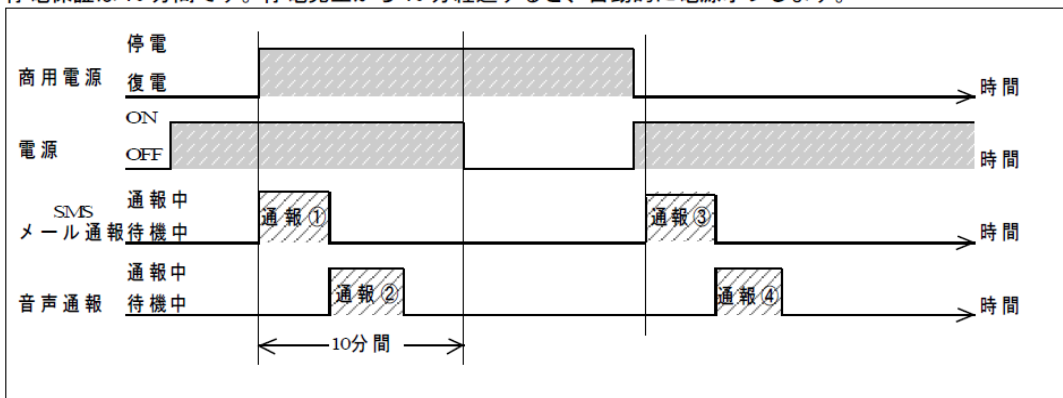
1. 「停電」…SMS メール通報する（通報①）SMS メール通報後に音声通報する（通報②）
2. 「復電」…SMS メール通報する（通報③）SMS メール通報後に音声通報する（通報④）

※電池残量が無い場合は、停電通報は行いません。

※停電通報を行っていない場合、復電通報も行いません。

## 停電保証時間（10分）を超えてからの復電通報

停電保証は10分間です。停電発生から10分経過すると、自動的に電源オフします。



\* すべての通報先が停電・復電を監視する設定の場合

1. 「停電」…SMS メール通報する（通報①）SMS メール通報後に音声通報する（通報②）
2. 停電発生から10分後にWL21HWが自動電源オフする（電源OFF）
3. 復電すると電源がONになり初期設定を行う【初期設定が終了しないと通報出来ない】
4. 「復電」…SMS メール通報する（通報③）SMS メール通報後に音声通報する（通報④）

※電池残量が無い場合は、停電通報は行いません。

※停電通報を行っていない場合、復電通報も行いません。

※WL21HWが自動電源オフするまでに電池残量が無くなった場合でも、停電情報が不揮発性メモリに保存される為、復電時に復電通報を行います。

※停電通報後に電源スイッチをOFFにすると、次に電源をONにした時には復電通報は行いません。



## 通報終了の条件

### 1つの通報先を終了する条件

それぞれの通報先で通報が終了したと判定される条件。

#### 【 SMS メール通報 】

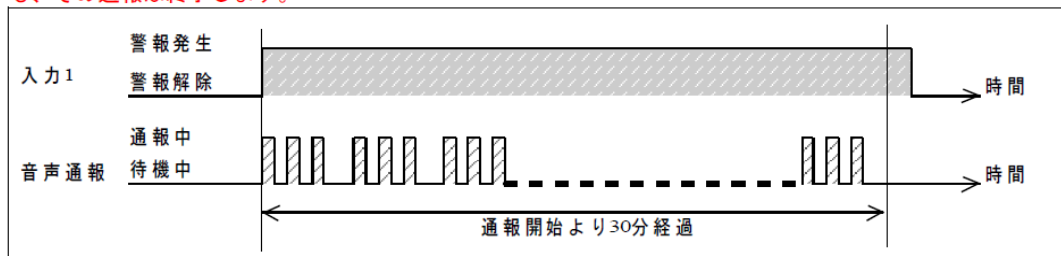
- ・SMSセンターがメッセージ内容を受け取ると終了となります。

※**通達確認はしません。再送もしません。**

#### 【 音声通報 】

- ・通報先が電話に出てから120秒以内に電話を切ると、その通報先への通報は終了となります。（WL21HWは通報先が30秒以内に電話に出ないとき、一旦電話を切ってかけ直す動作をします）
- ・通報先が話中や、通報先の携帯電話が圏外か電源OFFの場合には、一旦電話を切ってかけ直します。
- ・通報先が携帯電話機の場合、通報を受けた時に「応答保留ボタン」を押すと着信したことになります。そのまま放置した場合は、着信して120秒後にWL21HW側から一旦電話を切ってかけ直します。

※**通報先が1ヶ所の場合・・・話中や圏外状態が続くと、通報を開始して30分経過すると通報が完了していても、その通報は終了します。**



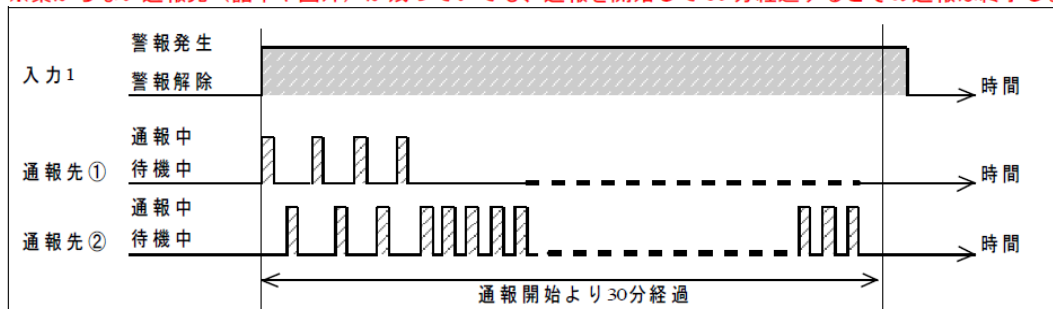
### 複数の「音声通報先」を終了する条件

「音声通報」は、通報先1～6の順に通報を行います。但し、監視する入力が該当しない通報先へは通報しません。通報先が複数ある場合、「通報先の何処か1ヶ所に通報したら終了」か「すべての通報先に通報したら終了」の設定により終了条件が変わります。

#### ○「すべての通報先に通報したら終了」に設定した場合

- ・通報が正常に終了した通報先には通報せず、次の通報先へ通報します。
- ・通報先が話中、圏外などで通報が成功しなかった場合は、一旦電話を切って次の通報先へ通報します。
- ・通報が正常に終了しない場合、通報を繰り返し行います。

※**繋がらない通報先（話中や圏外）が残っていても、通報を開始して30分経過するとその通報は終了します。**



#### ○「通報先の何処か1ヶ所に通報したら終了」に設定をした場合

- ・複数ある通報先のうち、どこか1ヶ所の通報先が正常に終了すると、他への通報先へは通報はしません。
- ・通報先が話中、圏外などで通報が成功しなかった場合は、一旦電話を切って次の通報先へ通報します。
- ・通報が正常に終了しない場合、通報を繰り返し行います。

※**話中や圏外、電話に出ない状態が30分継続した通報先は、通報済みとして扱います。（通報終了）**

**注）監視する信号が同じ通報先が2ヶ所以上に設定してある場合に限り、「通報先の何処か1ヶ所に通報したら終了」が設定出来ます。通報先が2ヶ所以上設定してあっても、監視する信号が同じでなければ設定出来ません。**

## 通報装置の動作状態

### ACアダプタでWL21HWに電源供給しているとき

DC-IN（緑）が点灯します。

※WL21HWの電源がOFFのときにも、DC-IN（緑）は点灯します。

### 電源ON（初期設定）

電源ONでPOWER（緑）ランプが点灯します。

REC/PLAY（青）が1回点滅した後、LP1（黄）・LP2（赤）が点灯します。

※本体 Ver1.05 までは、電源ON時のREC/PLAY（青）1回点滅はしません。

しばらく待つと、STATUS（白）が3秒に2回点滅します。【初期設定中】

更に待つと、STATUS（白）が消灯し、MODE（青）が3秒に1回点滅し始めます。

LP1（黄）・LP2（赤）が消灯します。【正常動作中】

※ここまで約42秒かかります。

### 電波状態が圏内の場合（通報出来る状態）

STATUS（白）が消灯状態、MODE（青）が3秒に1回点滅します。

### 電波状態が圏外の場合（通報出来ない状態）

STATUS（白）が3秒に2回点滅し、MODE（青）は消灯しています。

### 電源OFF（終了処理）

電源OFFでLP1（黄）・LP2（赤）・REC/PLAY（青）が高速点滅します。

その後点灯・点滅を10秒程度繰り返し、LP1（黄）・LP2（赤）・REC/PLAY（青）・POWER（緑）が消灯します。

ACアダプタから電源供給中は、DC-IN（緑）は点灯したままです。

※電源スイッチをOFFにした時、終了作業中に電源をONにすると、LP1（黄）・LP2（赤）・REC/PLAY（青）が点灯します。電源をOFFにして下さい。

※電源をOFFにした時に、DC-IN（緑ランプ）以外のランプがいつまでも点灯する場合は、55ページを参照下さい。

### 電源スイッチをOFFにするように要求しているとき

LP1（黄）・STATUS（白）が消灯し、LP2（赤）・REC/PLAY（青）が低速点滅します。

下記の理由で、電源をOFFにするよう要求します。電源をOFFにして下さい。

- ・障害発生の時。
  - ・SIMカードを挿入していない場合や、SIMカードに「PIN1コード」が掛かっている場合。
- ※SIMカードの挿入方法と、「PIN1コード」の解除方法は9ページを参照下さい。

### 無線モジュール正常動作中

MODE（青）が3秒に1回点滅します。

### 電波状態が弱いとき

STATUS（白）が3秒に2回点滅し、MODE（青）は消灯します。

※通報先がすぐに電話に出て内容を聞き電話を切った後、LP1（黄）がしばらく点灯したままになることがあります。

2分程度待つとリダイヤルして再度電話がかかる事があります。

### 復旧処理中

障害が発生したときにLP1（黄）・REC/PLAY（青）が点灯します。

### 通報時

SMS 通報、又は音声通報中	→LP1（黄）点灯
SMS 通報、又は音声通報正常終了	→LP2（赤）3秒間高速点滅
音声通報先話中	→LP1（黄）3秒間高速点滅
音声通報先圏外	→LP1（黄）・LP2（赤）3秒間交互に高速点滅
音声通報先最大通話時間超過	→LP1（黄）点灯・REC/PLAY（青）3秒間高速点滅
音声通報先呼出時間超過	→LP1（黄）・LP2（赤）3秒間交互に高速点滅

## 通報がこない場合

設定内容に誤りがある場合、LP1（黄）が低速点灯し続けます。

設定内容を読み込んで確認して下さい。「通報先の電話番号」が空欄で各入力や全解除、停電復電にチェックが入っていると（各入力や全解除、停電復電がグレーに表示）、正常に動作しません。

### 【修正方法】

空欄の「通報先の電話番号」をクリックします。次に、別の「通報先の電話番号」をクリックすると入力のチェックが消えます。修正した設定内容を WhiteLock21HW へ転送して下さい。

## リダイヤル規制待機中

LP1 が 3 秒点灯後消灯し、LP1（黄）・LP2（赤）・REC/PLAY（青）が 4 秒高速点滅します。待機中は、これを繰り返します。

## 着信中

自動着信処理中	→LP1（黄）点灯
音声自動着信終了	→LP2（赤）3 秒間高速点滅
自動着信の時最大通話時間超過	→LP1（黄）点灯・REC/PLAY（青）3 秒間高速点滅

## 動作設定転送・読込中

電源 ON にすると POWER（緑）・REC/PLAY（青）が点灯します。

転送・読込終了後、電源 OFF にすると、POWER（緑）・REC/PLAY（青）が消灯します。

## 録音・再生中

STOP ボタンと REC ボタンを同時に押すと録音状態になります。

録音中 → LP2（赤）・REC/PLAY（青）点灯

PLAY ボタンを押すと再生状態になります。

再生中 → REC/PLAY（青）点灯

## 停電通報について

停電保証は 10 分です。搭載された FOMA 無線モジュールは終了処理が必要な為、停電してから 10 分経過すると、自動電源オフします。

停電が発生すると、通報装置へ信号供給しているセンサーや制御機器の電源も同時に喪失するケースが多く、停電時に信号が入る事は少ないと思われます。また、停電は続けて発生することもあり、充電した電池を効率よく利用するためでもあります。

※保証時間が経過すると通報途中であっても自動的に電源を切ります

※停電中に長時間本機を動作させたい場合は、外部に無停電電源装置等を設置してください。

※停電通報後、自動電源オフの前に電池が無くなった場合でも、停電情報が不揮発性メモリに保存される為、復電時に復電通報を行います。

## 停電通報用充電電池

- ・内蔵の電池は、ニッケル水素充電電池です。
- ・停電の時に無線モジュールの自動電源オフ及び通常運転を行うために利用します。
- ・AC アダプタが正しく接続され、商用電源が供給されているときは「電源スイッチ」が OFF の状態でも充電しています。充電はトリクル充電方式により、過充電にならない程度に弱い充電を常時行っております。電気代はわずかですが、長期間にわたって通報装置を使用されないときは AC アダプタをコンセントから抜いておかれることをお勧めします。
- ・短時間のうちに停電が何度も発生したときは電池残量が減ります。この場合は、完全充電までに 72 時間以上かかることがあります。
- ・電池は約 2 年で交換が必要です。
- ・停電の際に動作が不安定になったり異常状態になったりする可能性がありますから電池は取り外さないで下さい。
- ・電池の交換によって、設定内容や録音メッセージが消去する事はありません。



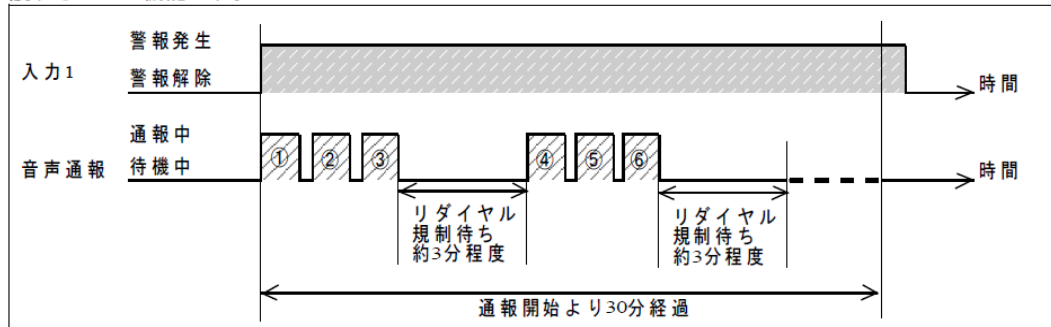
## リダイヤル規制について

通報先が圏外や話中の場合、WL21HW側から一旦電話を切ってかけ直しますが、3回連続して同じ電話番号へ発信を行いますと、リダイヤル規制されます。この場合、約3分程度待機した後に、再度電話を掛け始めます。

また、通報開始より30分経過すると、通報を正常に受けていない場合でも、その通報は終了します。

※通報先が30秒以内に電話に出ないとき、一旦電話を切ってかけ直しますが、この場合何度かけ直してもリダイヤル規制にはなりません。圏外や話中の場合に限り、リダイヤル規制されます。

※リダイヤル規制とは、ドコモが規定した外部機器（無線モジュール UM01-HW）を用いた迷惑電話の防止や回線を保護するための機能です。



### 【 通報先の携帯電話が圏外の場合 】

1. 電話を掛けるが圏外の為一旦電話を切る (①)
2. リダイヤルするが、圏外の為一旦電話を切る (②)
3. リダイヤルするが、圏外の為一旦電話を切る (③)
4. 同じ電話番号へ3回発信したので、リダイヤル規制。リダイヤル規制が解除されるまで約3分程度待つ。
5. リダイヤル規制が解除されたのでリダイヤルするが、圏外の為一旦電話を切る (④)
6. リダイヤルするが、圏外の為一旦電話を切る (⑤)
7. リダイヤルするが、圏外の為一旦電話を切る (⑥)
8. 同じ電話番号へ3回発信したので、リダイヤル規制。リダイヤル規制が解除されるまで約3分程度待つ。  
(以後繰り返し)
9. 通報を開始してから30分経過したので、入力1警報発生の通報は終了。

リダイヤル中やリダイヤル規制中の入力信号の変化は、記録されません。その間の、他の入力信号に対する通報は出来ませんのでご注意ください。

通報先は複数設定し、「通報先の何処か1カ所に通報したら終了」を選択される事をおすすめします。